



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 株式会社セキュアヴェイル 上場取引所 東
コード番号 3042 URL https://www.secuavail.com
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米今 政臣
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画本部長 (氏名) 大山 紀夫 TEL 03-6264-7180
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	510	1.7	△32	—	△35	—	222	—
2023年3月期第2四半期	502	11.2	△43	—	△43	—	△43	—

（注）包括利益 2024年3月期第2四半期 78百万円（—％） 2023年3月期第2四半期 △39百万円（—％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	28.93	—
2023年3月期第2四半期	△5.68	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,490	1,138	76.3
2023年3月期	1,320	1,060	80.2

（参考）自己資本 2024年3月期第2四半期 1,137百万円 2023年3月期 1,059百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,250	21.5	30	—	30	—	245	—	31.86

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー 除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	7,690,000株	2023年3月期	7,690,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	448株	2023年3月期	448株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	7,689,552株	2023年3月期2Q	7,689,552株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・業績予想の前提条件及びその他関連する事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、供給制約緩和や円安進行に伴う輸出採算の改善、経済活動正常化に伴うサービス需要やインバウンド需要の回復など緩やかな持ち直しが続きました。他方、米欧での金融引き締めに伴う海外景気の減速、地政学リスクの顕在化、物価上昇による消費の腰折れや人手不足の深刻化など、先行き不透明感は増しており、今後の動向には注視が必要な状況が続いております。

当社グループの属する情報セキュリティ業界では、システムの脆弱性を突いたサイバー攻撃が後を絶たず、社会経済活動に与える影響は拡大、深刻化しており、情報セキュリティ対策がこれまで以上に重要となっております。

このような状況下、当社グループでは、情報セキュリティ専門の企業グループとして、長年の実績・ノウハウを駆使し、お客様に最適なサービスの提供に努めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間は、引き続き、既存顧客との契約更新や新規パートナー企業の開拓に加え、医療業界向け新規サービスの企画開発やマーケティング・プロモーション活動の強化など、新規案件獲得に向けた取り組みに注力してきました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上高510,979千円(前年同期比1.7%増)、営業損失32,804千円(前年同四半期は43,269千円の営業損失)となりました。経常損失は、35,666千円(前年同四半期は43,569千円の経常損失)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は保有する有価証券を売却し、特別利益を計上したことにより222,445千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失43,688千円)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(a) 情報セキュリティ事業

当セグメントの主力である情報セキュリティ事業につきましては、ストック型サービスの契約更新、新規案件の獲得、セキュリティソフトウェア「LogStare」シリーズの拡販に注力することで、売上高は424,626千円(前年同期比1.3%増)となりました。セグメント利益につきましては、15,072千円(前年同期比133.6%増)となりました。

(b) 人材サービス事業

人材サービス事業につきましては、既存顧客への要員追加により、売上高は86,353千円(前年同期比4.0%増)、セグメント利益は、7,338千円(前年同期比85.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,356,799千円となり、前連結会計年度末に比べ365,794千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が330,512千円、前渡金が25,024千円増加したことに対し、売掛金が15,501千円減少したことによるものであります。

固定資産は133,504千円となり、前連結会計年度末に比べ195,994千円減少いたしました。これは、有形固定資産が8,360千円増加したことに対して、投資有価証券が206,157千円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は1,490,303千円となり、前連結会計年度末に比べ169,800千円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は337,892千円となり、前連結会計年度末に比べ138,273千円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が92,323千円、未払金が16,640千円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は13,766千円となり、前連結会計年度末に比べ47,065千円減少いたしました。これは主に、繰延税金負債が45,692千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は351,658千円となり、前連結会計年度末に比べ91,207千円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,138,645千円となり、前連結会計年度末に比べ78,592千円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が222,445千円増加したことに対して、その他有価証券評価差額金が143,852千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は76.3%(前連結会計年度末は80.2%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予測につきましては、2023年9月15日発表の修正業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	769,488	1,100,001
売掛金	145,258	129,756
原材料及び貯蔵品	1,570	2,697
前渡金	40,479	65,504
前払費用	17,588	22,547
その他	16,618	36,290
流動資産合計	991,005	1,356,799
固定資産		
有形固定資産	35,117	43,477
無形固定資産	2,279	2,021
投資その他の資産	292,102	88,005
固定資産合計	329,498	133,504
資産合計	1,320,503	1,490,303
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,907	17,925
未払金	12,453	29,094
未払費用	36,116	46,100
未払法人税等	8,925	101,248
未払消費税等	14,329	15,240
前受金	87,465	96,511
預り金	8,361	11,643
賞与引当金	15,023	18,120
その他	2,036	2,008
流動負債合計	199,618	337,892
固定負債		
資産除去債務	8,024	8,024
退職給付に係る負債	2,282	1,961
繰延税金負債	46,168	475
その他	4,356	3,303
固定負債合計	60,831	13,766
負債合計	260,450	351,658
純資産の部		
株主資本		
資本金	627,580	627,580
資本剰余金	323,782	323,782
利益剰余金	△37,003	185,441
自己株式	△123	△123
株主資本合計	914,235	1,136,680
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	144,937	1,084
その他の包括利益累計額合計	144,937	1,084
新株予約権	880	880
純資産合計	1,060,053	1,138,645
負債純資産合計	1,320,503	1,490,303

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	502,373	510,979
売上原価	313,204	295,049
売上総利益	189,168	215,930
販売費及び一般管理費	232,438	248,735
営業損失(△)	△43,269	△32,804
営業外収益		
受取利息	264	506
受取配当金	5	1
助成金収入	1,140	—
雑収入	142	135
営業外収益合計	1,553	643
営業外費用		
支払利息	49	115
持分法による投資損失	1,221	3,388
創立費償却	189	—
開業費償却	391	—
雑損失	0	0
営業外費用合計	1,853	3,504
経常損失(△)	△43,569	△35,666
特別利益		
投資有価証券売却益	—	350,081
特別利益合計	—	350,081
特別損失		
持分変動損失	1,729	—
特別損失合計	1,729	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△45,299	314,414
法人税、住民税及び事業税	1,000	91,178
法人税等調整額	△2,610	790
法人税等合計	△1,610	91,969
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△43,688	222,445
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△43,688	222,445

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△43,688	222,445
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,920	△143,852
その他の包括利益合計	3,920	△143,852
四半期包括利益	△39,767	78,592
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△39,767	78,592
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△45,299	314,414
減価償却費	7,190	6,113
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,129	3,097
受取利息及び受取配当金	△270	△507
支払利息	49	115
持分法による投資損益(△は益)	1,221	3,388
持分変動損益(△は益)	1,729	—
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△350,081
売上債権の増減額(△は増加)	2,267	15,501
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,588	△1,126
仕入債務の増減額(△は減少)	10,959	3,017
前受金の増減額(△は減少)	34,689	9,045
その他	△4,492	△1,192
小計	8,586	1,785
利息及び配当金の受取額	280	507
利息の支払額	△49	△115
法人税等の還付額	—	8,775
法人税等の支払額	△10,121	△3,778
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,303	7,175
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,646	△1,419
投資有価証券の売却による収入	—	353,760
貸付けによる支出	—	△30,000
貸付金の回収による収入	3,000	3,000
敷金の回収による収入	4,949	—
敷金の差入による支出	△403	△1,027
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,900	324,313
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△135	—
リース債務の返済による支出	△495	△975
財務活動によるキャッシュ・フロー	△631	△975
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,965	330,512
現金及び現金同等物の期首残高	811,060	769,488
現金及び現金同等物の四半期末残高	814,025	1,100,001

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I. 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結財務諸表 計上額(注) 2
	情報 セキュリティ事業	人材サービス 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	419,343	83,029	502,373	—	502,373
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	419,343	83,029	502,373	—	502,373
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,015	16,518	18,534	△18,534	—
計	421,359	99,547	520,907	△18,534	502,373
セグメント利益又は損失(△)	6,452	3,951	10,404	△53,673	△43,269

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△53,673千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費)であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

Ⅱ. 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結財務諸表 計上額(注) 2
	情報 セキュリティ事業	人材サービス 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	424,626	86,353	510,979	—	510,979
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	424,626	86,353	510,979	—	510,979
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	16,322	16,322	△16,322	—
計	424,626	102,675	527,301	△16,322	510,979
セグメント利益又は損失(△)	15,072	7,338	22,410	△55,215	△32,804

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△55,215千円は、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用(主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費)であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。